

旭川市報道依頼

各報道機関 様

発表日	平成28年 7月 日
発信課	学校教育部教育政策課
担当者	山口 幸太
連絡先	電 話 25-9718 内線 8-6241
	F A X 24-7011
	E-mail kyoikuseisaku@city.asahikawa.hokkaido.jp

分 類	(イベント・行事) 募集 契約・入札 会議・説明会 その他 (該当する分類を囲むこと。)
日 程	8月 2日 ~ 8月 2日
発表項目 (行事名)	平成28年度旭川市小中連携・一貫教育推進研修会の開催
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	添付資料のとおり
添付資料	(有) 実施要項 ・ 無 (有・無のいずれかを囲むこと。) ※ 有の場合、資料の内容を記入すること。なお、別途冊子等の配付を希望する場合は、その旨記入すること。
報道(取材)に当たってのお願い	
備 考	

第1部 コーディネーター研修会実施要項

1 目的

校務分掌に位置付けた小中連携の主担当（コーディネーター等）を対象に、本市の状況を共有するとともに、各中学校区の特長等を考察し、今後の取組に生かす。

2 日程・参加人数

平成28年8月2日（火） 14：00～17：00 教職員240名程度

3 場所 旭川市大雪クリスタルホール（旭川市神楽3条7丁目）

*当ホールの駐車場を御利用ください。

4 内容等

時刻	内容	場所
13：30	受付 各中学校区のリーダーに児童生徒のアンケート結果等を配付 ①各小学校・中学校版 ②中学校区版 ③旭川市全体版（概要） ④9年間つなげてみよう教育活動シート	大会議室
14：00	主催者挨拶	
14：05	ガイダンス ・本研修会における中学校区の交流の目的を説明 ・児童生徒のアンケート結果の見方や活かし方を説明 ・各自アンケート結果の確認	
14：30	本市の取組状況 ①国、道、市の動き ②中学校区の取組状況 ③児童生徒のアンケート結果	
15：00	モデル校の取組発表 「今年度の旭川中学校区の取組発表」	
15：15	先進地取組発表 「小中一貫教育におけるコーディネーターの役割について」 姫路市教育委員会 学校指導課 太田 太氏	
16：05	休憩	
16：15	中学校区の交流 「各中学校区で児童生徒のアンケート結果を検証してみよう」 ①小・中学校のアンケート結果の状況を発表し合う。 ②中学校区の特長を考察する。 ③9年間をつなげるために必要な取組について考える。 *17：00終了予定	大会議室 第1会議室 第2会議室 第3会議室

5 その他

- ・ クールビズで御参加ください。

第2部 シンポジウム実施要項

1 目的

P T Aや地域住民を主な対象に、先進地の取組を参考にしながら、小中連携・一貫教育の理解を深め、学校・家庭・地域の連携を推進する。

2 日程・参加人数

平成28年8月2日（火） 18：00～20：00

教職員120名程度，P T A60名程度，その他70名程度 合計250名程度

3 場所 旭川市大雪クリスタルホール（旭川市神楽3条7丁目）

*当ホールの駐車場を御利用ください。

4 内容等

時 刻	内 容	場 所
17：30	受付	大会議室
18：00	主催者挨拶	
18：10	先進地取組発表 「小中連携・一貫教育から見えてきたもの」 ～学校・家庭・地域の役割を考える～ 姫路市教育委員会 学校指導課 太田 太氏	
18：40	休憩	
18：50	パネルディスカッション 「旭川市が目指す小中連携・一貫教育について」 ～学校・家庭・地域の役割を考える～ パネリスト ・佐々木 直人氏（旭川市P T A連合会会長） ・竹内 訓氏（春光台・鷹の巣まちづくり推進協議会会長） ・鈴木 信人氏（旭川市立旭川中学校校長） ・太田 太氏（姫路市教育委員会） コーディネーター ・田澤 清一（旭川市教育委員会学校教育部長） *20：00終了予定	

5 その他

- ・ クールビズで御参加ください。

